

平成22年度 小児在宅ケア研究会第6回総会 議事録

日時：平成22年7月10日（日）13：00～13：20

場所：名古屋大学大幸キャンパス東館 大講義室

会員：出席者20名、委任状36名

報告事項

- ・ガイドライン検討（資料1参照）
- ・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営（資料1参照）
- ・地域医療連携活動（資料1参照）
- ・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営（資料1参照）
- ・小児在宅ケア研究会会員の入会状況について

10名会費未納で3名宛名不明のため退会、32名が新規入会、研究生数は計109名。

審議事項

1. 平成21年度収支決算について（資料2参照）

事務局より資料に基づき説明があり、繰越金が多くなった理由として、講師謝金等が研究費から支払われていた事による等の説明が追加された。会計監査の神戸市看護大学の二宮啓子先生より、収支決算に関し問題なかったことが報告され、平成21年度の収支決算は拍手をもって承認された。

2. 運営委員及び役員の変更について（資料3参照）

小児在宅ケア研究会会長奈良間より、尾出真理子さんが千葉県こども病院から所属変更となったため運営委員及び役員（副会長）を辞任されたこと、それに伴い、千葉県こども病院の川上節子さんが新運営委員として運営委員会から推薦され、さらに会長から役員（副会長）として推薦された事が報告され、拍手をもって承認された。

3. 平成22年度活動計画（資料4参照）

ケアガイドライン検討、小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営、地域医療連携活動、小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営に関し、資料に基づき担当者より報告された。また、地域連携活動に関しては、研究会に参加している施設で、小児で先駆的な取り組みをしている施設と連絡をとり情報を集めていくこと、年次集会は今年度約170名が参加予定である事、その他事務局より、ウェブでのホームページ立つ上げを計画していることが追加して報告された。これらの報告に関し、質問等なく、拍手をもって承認された。

4. 平成22年度予算案（資料5参照）

事務局より、資料に基づき説明がされた。小児在宅ケアコーディネーター育成事業に関しては、修了生の会を開催するために予算が増額となっていることが追加で報告され、拍手をもって承認された。